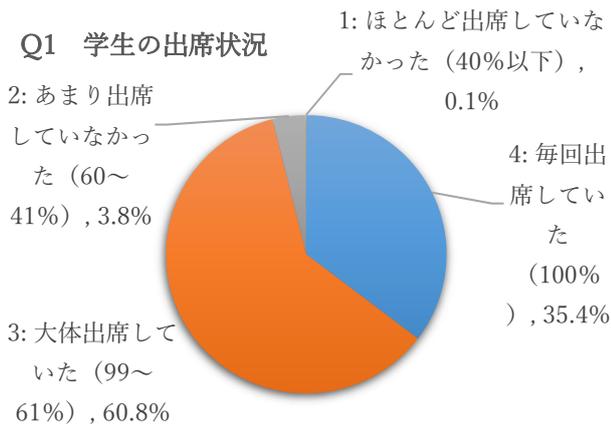
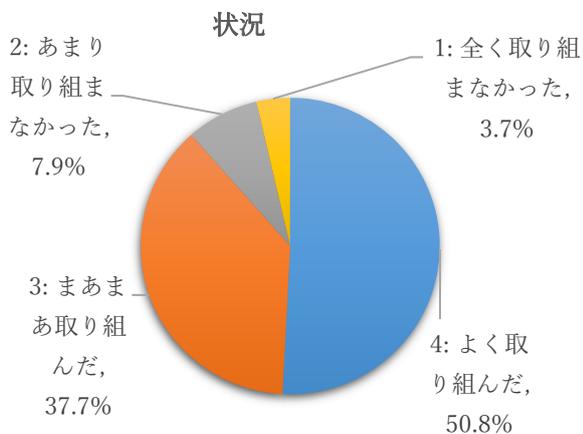


2023 年度後期授業アンケート 全体概要

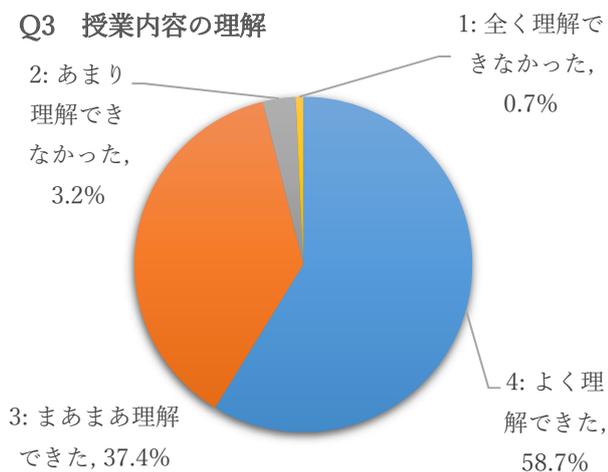
Q1 学生の出席状況



Q2 予習・復習・課題などへの取り組み状況



Q3 授業内容の理解



実施概要

1. 目的:

学生の授業の理解度、授業運営方法の有効性などを把握し、担当教員の授業改善に役立てる。

2. 対象科目:

実習科目、複数教員科目を除く全科目
(226 科目: 専任 146 科目、非常勤 80 科目)

3. 調査方法・項目:

Google Form による web アンケート
13 項目 (うち自由記述 2 項目)

4. 調査期間: 11 月 29 日 (水) ~ 12 月 12 日 (火)

5. 回答状況: 延べ 1832 件の回答

6. 回答率*: 専任 47.1% (55.3%)
() は前期 非常勤 38.9% (51.0%)
全体 44.4% (54.1%)

※科目別には、0%~100%とばらつきが見られた。

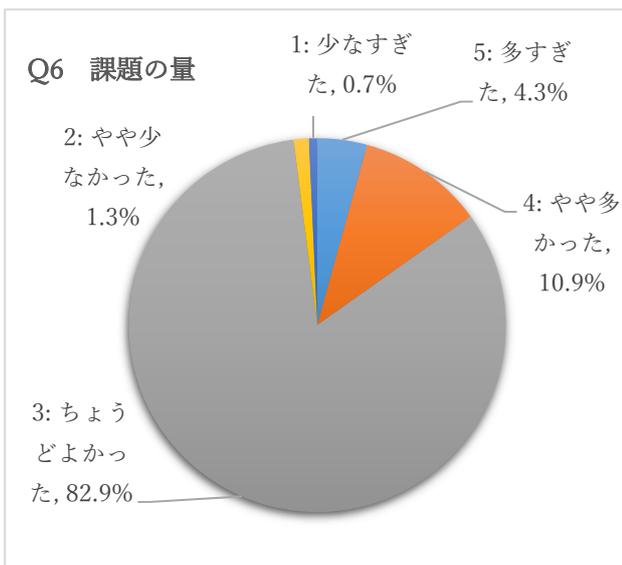
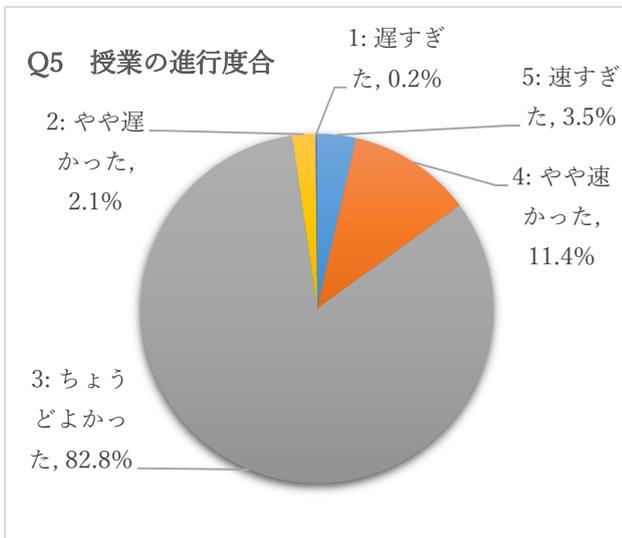
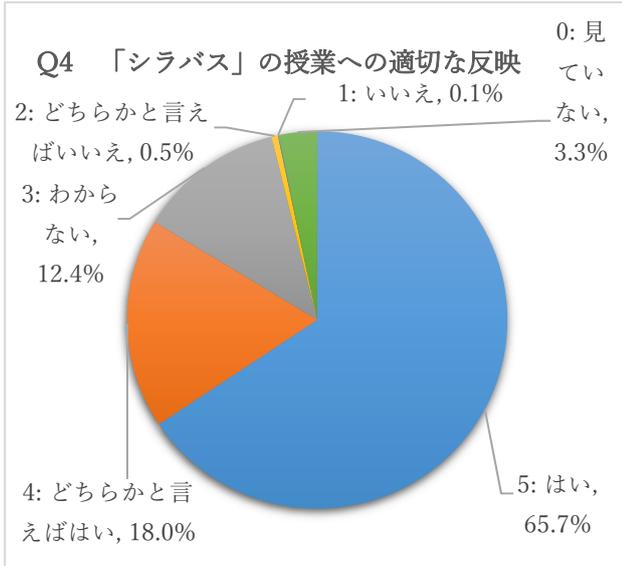
■「Q2 予習・復習・課題などへの取り組み状況」については、「よく取組みんだ」と「まあまあ取組みんだ」を合計すると、88.5%となり、今年度前期 (89.3%) と同様に課題等に熱心に取り組む学生が多かった。

■「Q3 授業内容の理解」については、「よく理解できた」と「まあまあ理解できた」を合計すると、96.1%となり、前期と比べても授業内容を理解している学生が増えている。(今年度前期 94.8%)。

■「Q5 授業の進行度合 (82.8%)」、「Q6 課題の量 (82.9%)」については、どちらも 80%以上の学生が「ちょうどよい」と回答し、前回から改善した。(今年度前期はそれぞれ 79.4%、77.4%)。

■「Q7 教員から学生へのフィードバックの有無」は、「はい」「どちらかといえばはい」の合計が 87.2%であり、今年度前期と同程度で推移している。(今年度前期 87.0%)。

2023 年度後期授業アンケート 全体概要

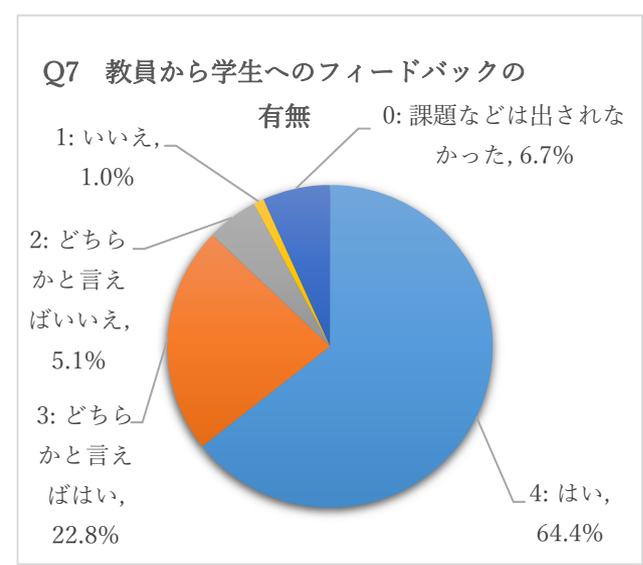


■「Q8（教員による）学生の対する授業参加への促し」および「Q9 担当教員の熱意」については、「はい」「どちらかといえばはい」を合計するとそれぞれ 95.5%、97.9%となっており、前回は引き続き、「Q10 総合満足度」の高さ（「はい」「どちらかといえばはい」の合計 96.3%）につながっている。

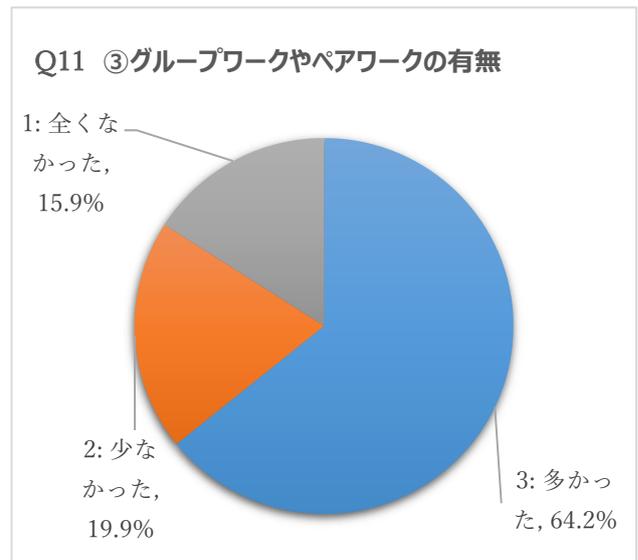
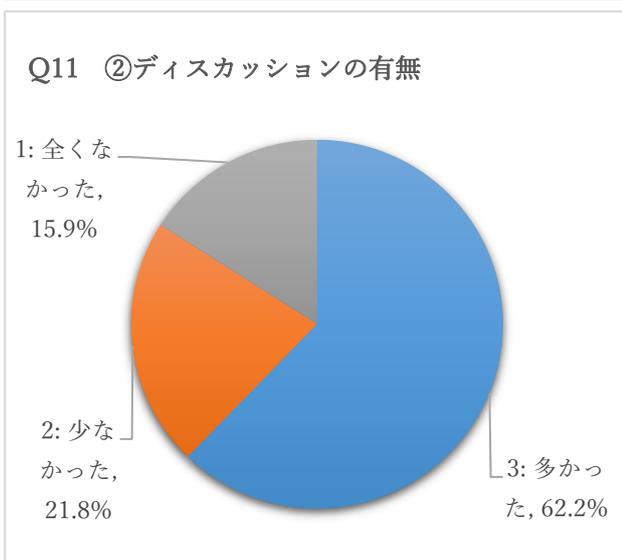
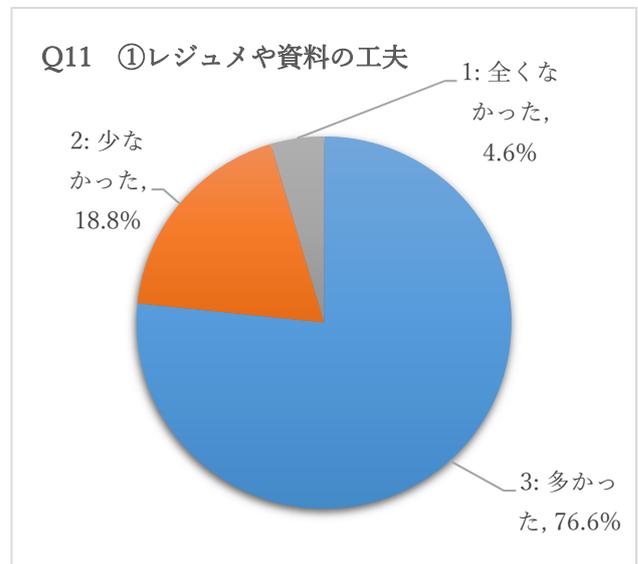
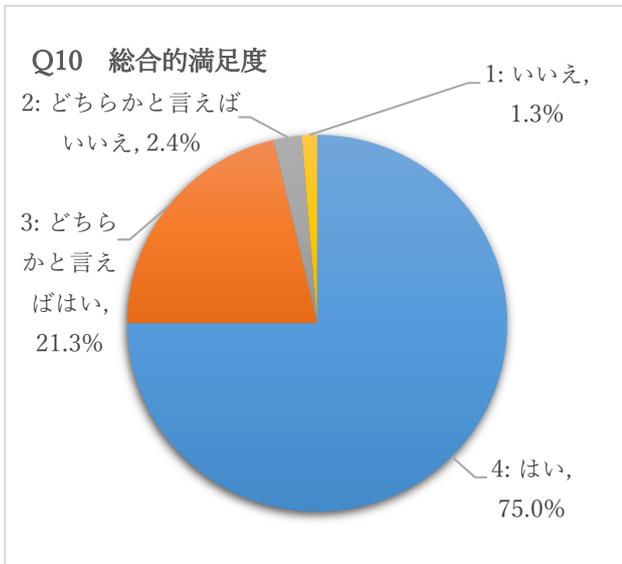
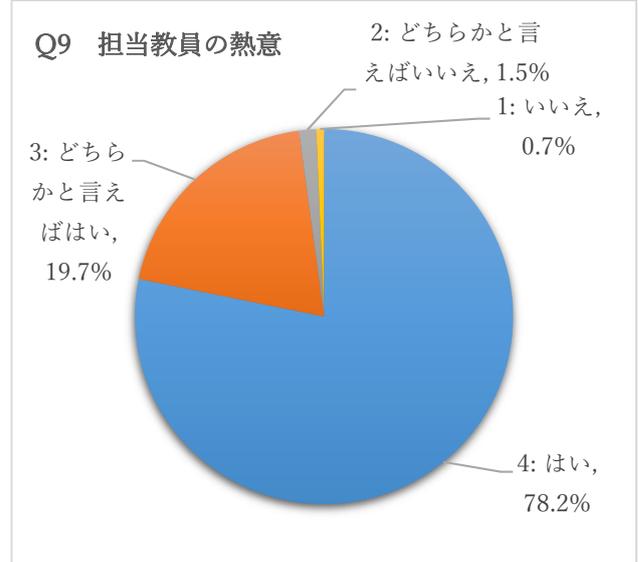
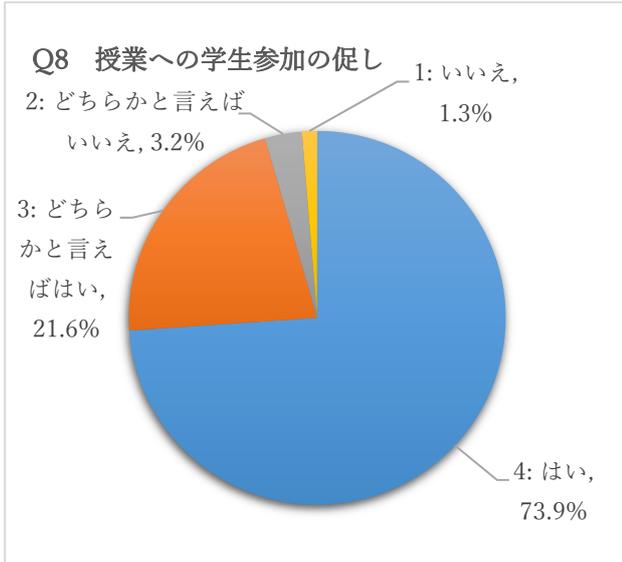
■「Q11 開智式教育にもとづく授業方法」は、今年度前期と比較し、以下の 5 項目で「多かった」が上昇した。

- ④プレゼンテーションの有無 (+6.7 ポイント)
- ⑤学生の PC・タブレット使用 (+1.4 ポイント)
- ⑥ビデオ（動画）やビジュアルの工夫 (+1.2 ポイント)
- ⑦教員の ICT 機器の活用 (+0.4 ポイント)
- ⑨英語による説明やキーワード紹介（英語科目を除く）(+2.8 ポイント)

今回から新設した PowerPoint のスライドの内容に関しては、78.2%の学生が分かりやすい、ないしは比較的分かりやすかったと感じていた。今年度前期と比較して①③の項目が前回よりも減少した。

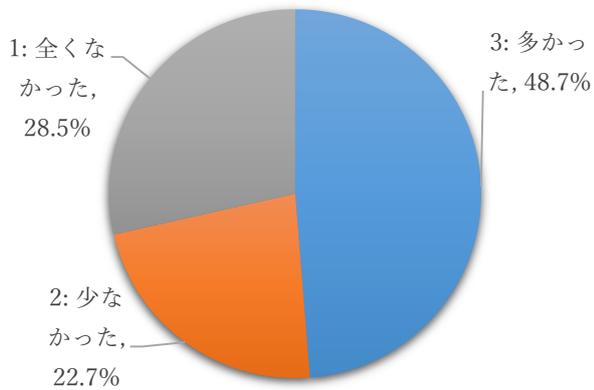


2023 年度後期授業アンケート 全体概要

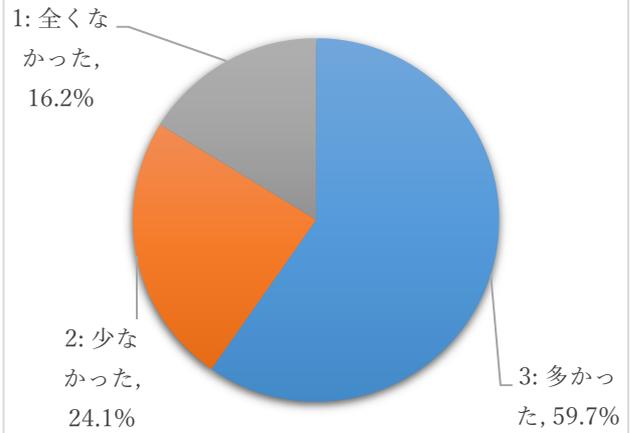


2023 年度後期授業アンケート 全体概要

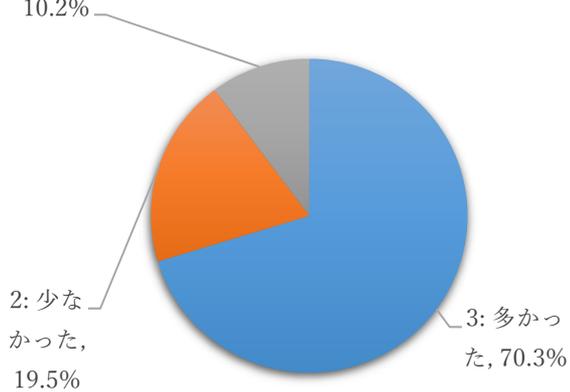
Q11 ④プレゼンテーションの有無



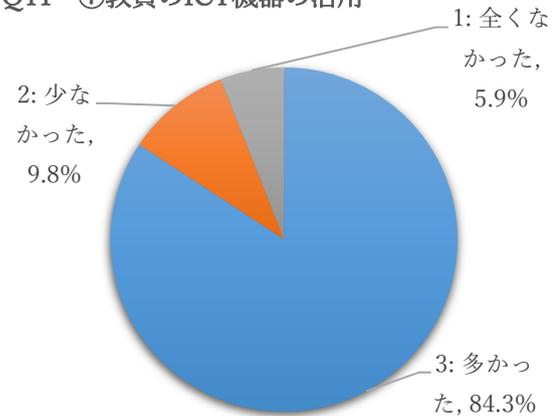
Q11 ⑤学生のPC・タブレット使用



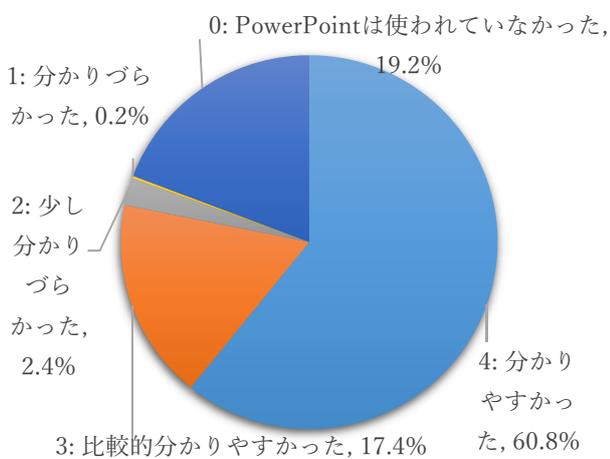
Q11 ⑥ビデオ（動画）やビジュアルの工夫



Q11 ⑦教員のICT機器の活用



Q11 ⑦教員のICT機器の活用



Q11 ⑧英語による説明やキーワード紹介（英語科目を除く）

